

平成 22 年 9 月 6 日
(株)足利銀行
(株)あしぎん総合研究所

足利銀行（頭取 藤澤 智）のシンクタンクである「あしぎん総合研究所」（社長 豊田 晃）は、第 149 回あしぎん景況調査を行いましたので、その結果を別紙のとおり発表いたします。今回のポイント及び概要は下記のとおりです。

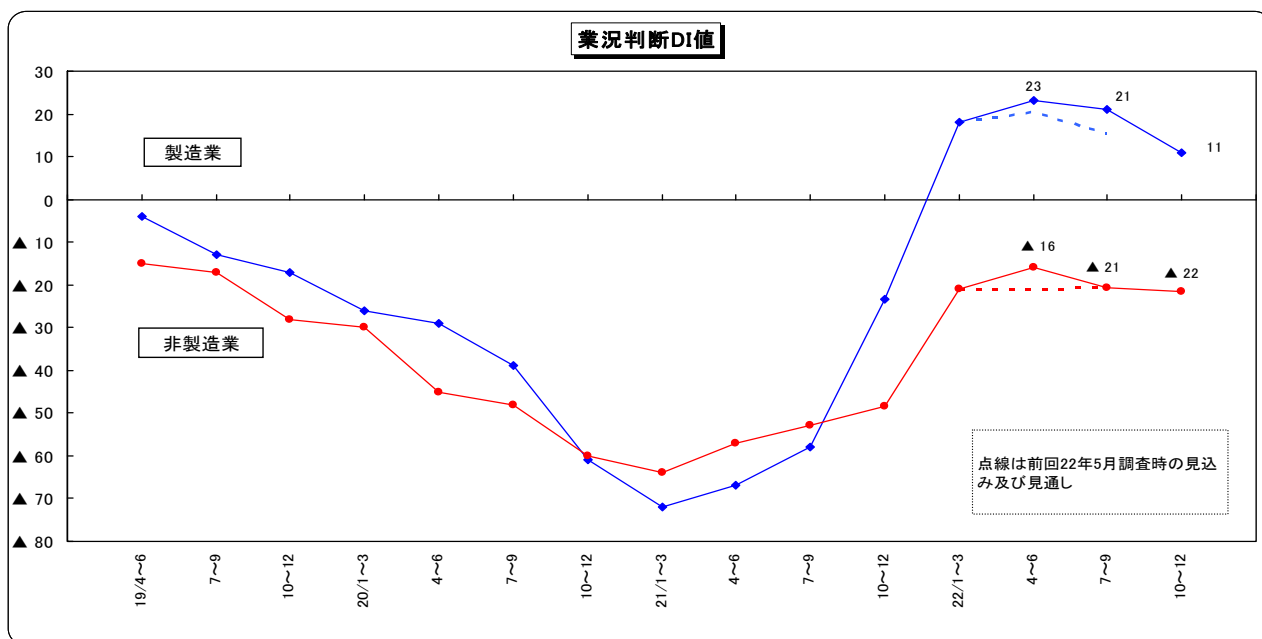
記

第 149 回あしぎん景況調査（栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県の 4 県に本社または事業所を有する企業を抽出）

「業種間、規模間に格差。先行きについては慎重」

◆ 今回のポイント

- ・ 今期（22 年 7～9 月期実績見込み）の業況判断 D I 値をみると、製造業は 21 と前期（22 年 4～6 月期実績）比 2 ポイント低下したものの、持ち直しの動きが続いている。一方、非製造業は▲21 と前期比 5 ポイント低下し、製造業と比較すると弱い動きが続いている。
- ・ 業種別にみると、製造業では幅広い業種で改善がみられるが、窯業・土石、木材・木製品等が厳しくなっている。非製造業では総じて厳しい状況が続いており、特に、建設、サービスが厳しい。また、規模別にみると、大企業と中小企業間で格差がみられる。
- ・ 来期（22 年 10～12 月期見通し）をみると、製造業は 11 と今期比 10 ポイント下回る見通しであり、先行きについて慎重な姿勢がうかがえる。非製造業は▲22 と今期比 1 ポイント下回る見通しであり、水面下での足踏み状態が続く。一部の政策効果が剥落することによる反動減が影響しているものと考えられる。



本件に関する問い合わせ先：(株)あしぎん総合研究所 郷間 028-623-6601

第 149 回 あしぎん景況調査

(平成 22 年 8 月実施)

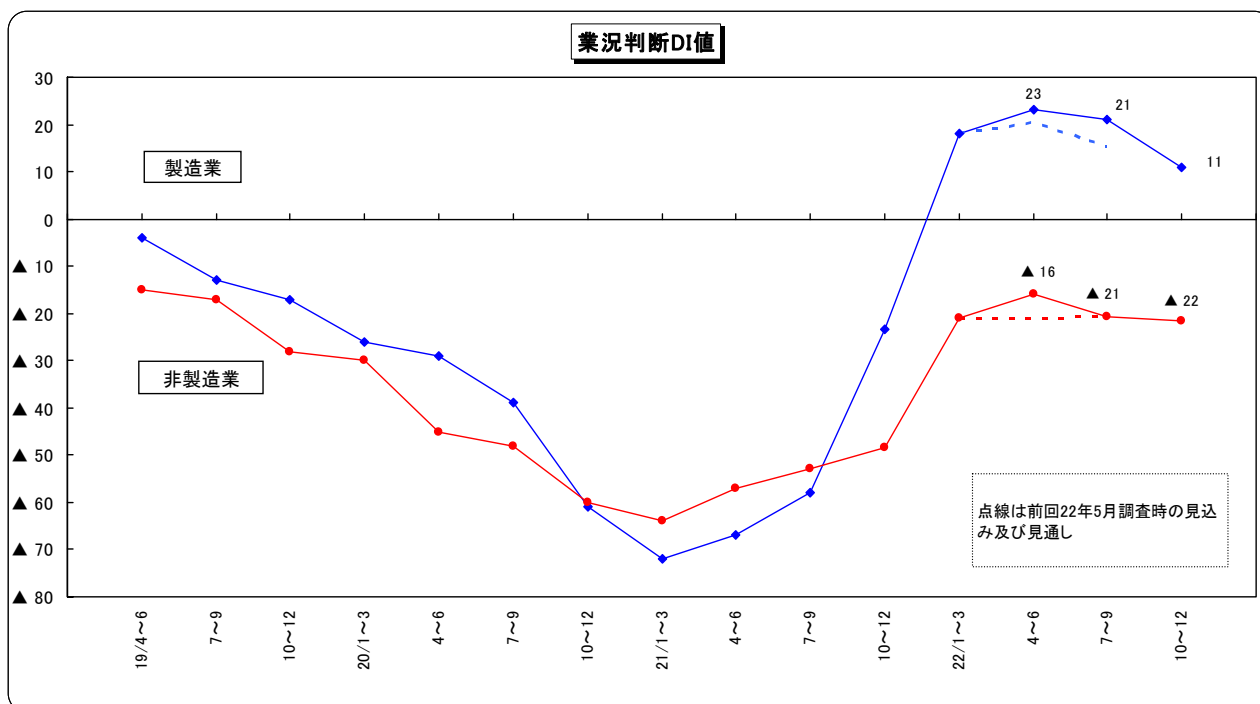
(株) あしぎん総合研究所

第149回 あしぎん景況調査

「業種間、規模間に格差。先行きについては慎重」

1. 今回のポイント

- ・ 今期（22年7～9月期実績見込み）の業況判断DI値をみると、製造業は21と前期（22年4～6月期実績）比2ポイント低下したものの、持ち直しの動きが続いている。一方、非製造業は▲21と前期比5ポイント低下し、製造業と比較すると弱い動きが続いている。
- ・ 業種別にみると、製造業では幅広い業種で改善がみられるが、窯業・土石、木材・木製品等が厳しくなっている。非製造業では総じて厳しい状況が続いており、特に、建設、サービスが厳しい。また、規模別にみると、大企業と中小企業間で格差がみられる。
- ・ 来期（22年10～12月期見通し）をみると、製造業は11と今期比10ポイント下回る見通しであり、先行きについて慎重な姿勢がうかがえる。非製造業は▲22と今期比1ポイント下回る見通しであり、水面下での足踏み状態が続く。一部の政策効果が剥落することによる反動減が影響しているものと考えられる。



2. 業界天気図

製造業においては、業種によってバラツキがみられる。化学やプラスチック、輸送用機械・電気機械など加工組立関連は、持ち直しの動きが続いているが、窯業・土石、木材・木製品は厳しい。非製造業においては、建設、サービスは厳しい状況が続いている。また小売は減速感が強まる見通し。

業界天気図

業種	実績 22/4～6	見込み 22/7～9	見通し 22/10～12	実績 22/4～6	変化方向	見込み 22/7～9	変化方向	見通し 22/10～12
製造業	23	21	11		→		→	
飲・食料品	▲ 11	▲ 2	0		↗		→	
繊維品	▲ 4	▲ 4	▲ 7		→		→	
木材・木製品	▲ 6	▲ 28	▲ 17		↘		↗	
紙・パルプ	0	8	▲ 8		→		→	
化学品	63	56	31		→		↘	
プラスチック	32	40	40		→		→	
窯業・土石	▲ 36	▲ 32	▲ 32		→		→	
鉄鋼・非鉄	26	21	3		↘		↘	
金属製品	25	13	▲ 2		→		↘	
一般機械	41	36	31		↘		→	
電気機械	36	40	21		→		↘	
輸送用機械	58	48	19		→		↘	
精密機械	33	35	21		→		↘	
その他	16	18	14		→		→	

業種	実績 22/4～6	見込み 22/7～9	見通し 22/10～12	実績 22/4～6	変化方向	見込み 22/7～9	変化方向	見通し 22/10～12
非製造業	▲ 16	▲ 21	▲ 22		→		→	
建設	▲ 35	▲ 48	▲ 43		↘		→	
卸売	▲ 7	▲ 9	▲ 9		→		→	
小売	▲ 4	▲ 10	▲ 25		→		↘	
運輸	▲ 6	▲ 7	▲ 8		→		→	
サービス	▲ 22	▲ 24	▲ 20		→		→	

* 天気図の説明

(数字は業況判断DI値)

快晴	晴れ	薄日	曇り	小雨	雨	大雨
41以上	26～40	11～25	10～▲10	▲11～▲25	▲26～▲40	▲41以下

3. 調査要綱

- ・この調査は足利銀行の営業地域（栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県の4県）の景況を把握するため、定期的にアンケートを実施しているものである。
- ・調査実施時期は平成22年7月下旬、調査対象期間は平成22年4～6月期実績、平成22年7～9月期実績見込み、平成22年10～12月期見通しである。
- ・調査対象企業数2,064社に対し、有効回答企業数1,248社、有効回答率は60.5%であった。回答企業の業種別、所在地・規模別構成は以下のとおりである。

(1) 業種別構成 (単位：社、%)

	企 業 数		うち 中小企業	
合 計	1,248	(100.0)	951	(100.0)
製 造 業	534	(42.8)	455	(47.8)
飲・食料品	56	(4.5)	41	(4.3)
織 維 品	29	(2.3)	29	(3.0)
木材・木製品	18	(1.4)	17	(1.8)
紙・パルプ	12	(1.0)	11	(1.2)
化 学 品	16	(1.3)	12	(1.3)
プラスチック	38	(3.0)	33	(3.5)
窯業・土石	25	(2.0)	23	(2.4)
鉄鋼・非鉄	39	(3.1)	32	(3.4)
金 属 製 品	53	(4.2)	47	(4.9)
一 般 機 械	60	(4.8)	54	(5.7)
電 気 機 械	58	(4.6)	46	(4.8)
輸送用機械	49	(3.9)	40	(4.2)
精 密 機 械	30	(2.4)	21	(2.2)
そ の 他	51	(4.1)	49	(5.2)
非 製 造 業	714	(57.2)	496	(52.2)
建 設	140	(11.2)	133	(14.0)
卸 売	129	(10.3)	101	(10.6)
小 売	138	(11.1)	54	(5.7)
運 輸	103	(8.3)	90	(9.5)
サ ー ビ ス	204	(16.3)	118	(12.4)

()内は構成比

(2) 所在地・規模別構成 (単位：社、%)

	合 計	うち 中小企業	栃木県内 うち 中小企業	栃木県外 うち 中小企業
合 計	1,248 (100.0)	951 (76.2)	689 (55.2)	559 (44.8)
製 造 業	534 (100.0)	455 (85.2)	289 (54.1)	245 (45.9)
非製造業	714 (100.0)	496 (69.5)	400 (56.0)	314 (44.0)

()内は構成比

(注1) 企業規模は従業員数による。
製造、建設、運輸の3業種は300人以上、
卸売、サービスの2業種は100人以上、
小売は50人以上を大企業とし、それ未満
を中小企業とした。

(注2) 表中および文中の「卸売業」、「小売業」、
「サービス業」に含まれる業種は次の通り。

- ・卸売業 ----- 繊維・衣服等、飲・食料品、建築材料・鉱物・金属材料等、機械器具、その他卸売業
- ・小売業 ----- 百貨店、総合スーパー、織物・衣服・身の回り品、飲・食料品、自動車・自転車、家具・じゅう器・機械器具、その他の小売業
- ・サービス業 ----- 情報通信、不動産、飲食店、宿泊、専門サービス、洗濯・理容、その他の生活関連サービス業、娯楽、廃棄物処理、自動車整備、機械等修理、物品賃貸、広告、その他の事業サービス、その他のサービス業

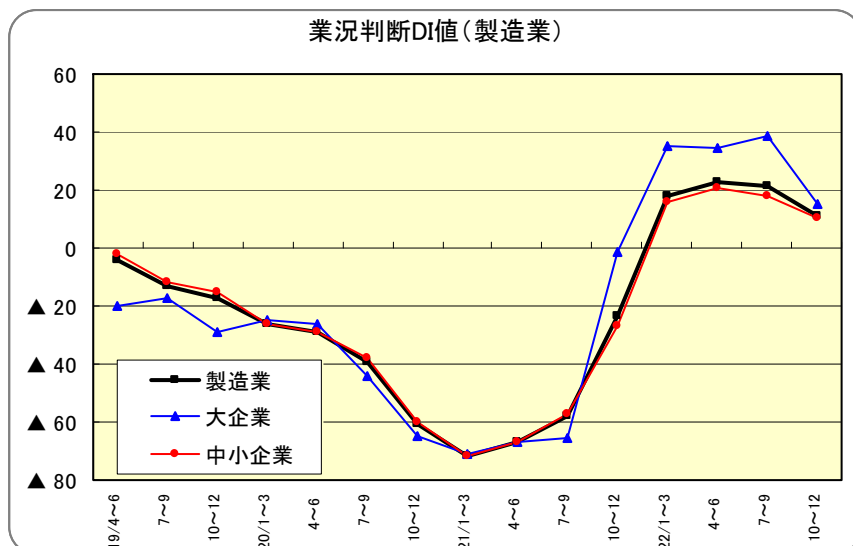
DI (Diffusion Indexの略) について

(説明) DIとは、有効回答企業数の合計を100%として「増加(好転)」とする企業の割合から「減少(悪化)」とする企業の割合を差し引いた数値である。たとえば業況に関するDI値がプラスのときは業況は好転、したがって景気は上昇・拡大局面、マイナスのときは下降・縮小局面と、景気の方角性を判断する指標として利用されていることから「景気動向指数」といわれる。本調査では、DIの「値」がプラスのときは符号なし、マイナスのときは▲で符号を表示する。

1. 業況判断DI値

(1) 製造業

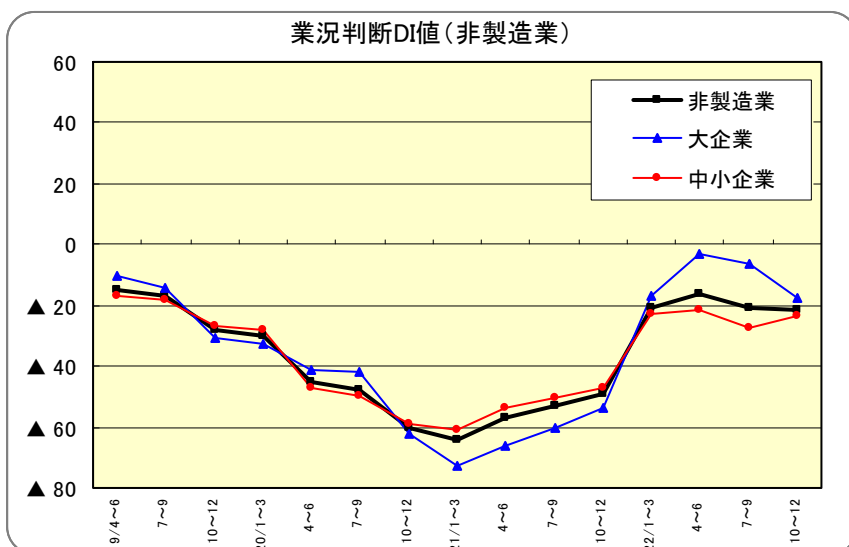
- ・ 今期は21と前期比2ポイント低下した。来期は11と今期を10ポイント下回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期39→来期15）、中小企業（今期18→来期10）と、大企業が好転しているが、共に先行きについては慎重な姿勢がうかがえる。
- ・ 業種別にみると、化学、プラスチックや輸送用機械・電気機械など加工組立関連は持ち直しの動きが続いているが、窯業・土石、木材・木製品は厳しい。



業況判断DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 22/7~9	来期 22/10~12
化学品	56	31
輸送用機械	48	19
プラスチック	40	40
電気機械	40	21
一般機械	36	31
精密機械	35	21
鉄鋼・非鉄	21	3
その他	18	14
金属製品	13	▲2
紙・パルプ	8	▲8
飲・食料品	▲2	0
繊維品	▲4	▲7
木材・木製品	▲28	▲17
窯業・土石	▲32	▲32

(2) 非製造業

- ・ 今期は▲21と前期比5ポイント低下した。来期は▲22と今期比1ポイント下回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期▲7→来期▲18）、中小企業（今期▲27→来期▲24）と、中小企業が厳しい。
- ・ 業種別にみると、建設、サービスは厳しさが続いている。なお、小売では先行きが厳しくなっているが、エコカー補助金の期限が9月に到来するため、自動車ディーラーを中心に反動減を警戒している様子が見られる。

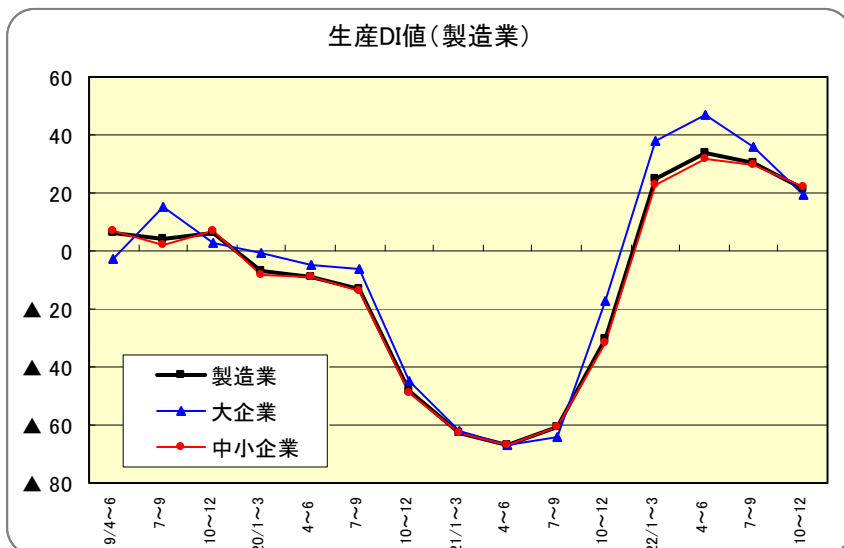


業況判断DI値		
業種別順位(今期)		
業種	今期 22/7~9	来期 22/10~12
運輸	▲7	▲8
卸売	▲9	▲9
小売	▲10	▲25
サービス	▲24	▲20
建設	▲48	▲43

2. 生産・売上DI値

(1) 製造業

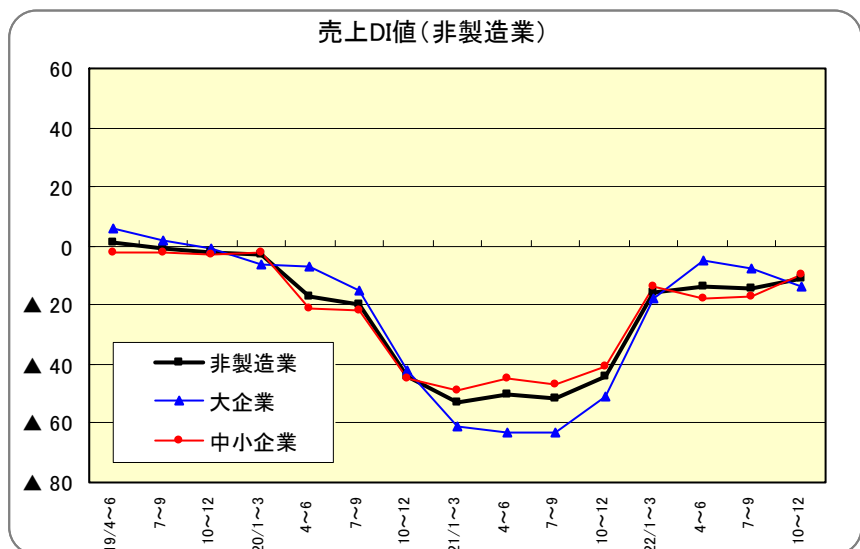
- ・ 今期は31と前期比3ポイント低下した。来期は22と今期を9ポイント下回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期36→来期19）、中小企業（今期30→来期22）と、大企業が中小企業を上回るものの、先行きについては共に慎重になっている。
- ・ 業種別にみると、ほとんどの業種がプラスのなかで、木材・木製品、窯業・土石がマイナスとなっている。なお、輸送用機械（今期59→来期16）で先行き慎重になっているのが目立つ。



生産DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
化 学 品	80	63
輸送用機械	59	16
一般機械	52	40
精密機械	48	17
電気機械	47	36
プラスチック	42	37
金属製品	36	19
紙・パルプ	33	25
鉄鋼・非鉄	28	21
そ の 他	18	20
飲・食料品	4	11
織 維 品	0	▲ 3
木材・木製品	▲ 22	6
窯業・土石	▲ 32	▲ 16

(2) 非製造業

- ・ 今期は▲14と前期比横ばいであった。来期は▲11と今期を3ポイント上回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期▲8→来期▲14）、中小企業（今期▲17→来期▲10）と、中小企業が厳しい。
- ・ 業種別にみると、運輸、卸売がプラスとなったが、建設、サービスが引き続き厳しい。小売は、先行き減速感が強まる見通し。

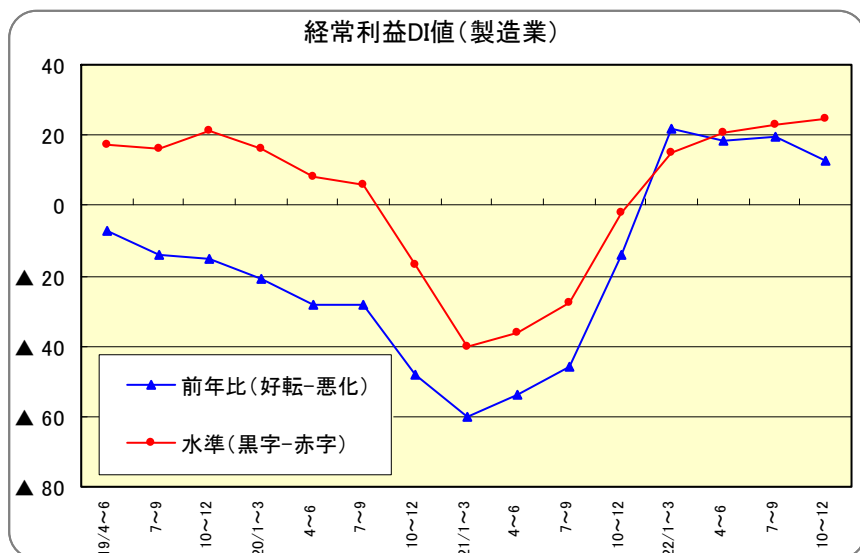


売上DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
運 輸	5	7
卸 売	2	6
小 売	0	▲ 17
サ ー ビ ス	▲ 27	▲ 16
建 設	▲ 39	▲ 26

3. 経常利益DI値

(1) 製造業

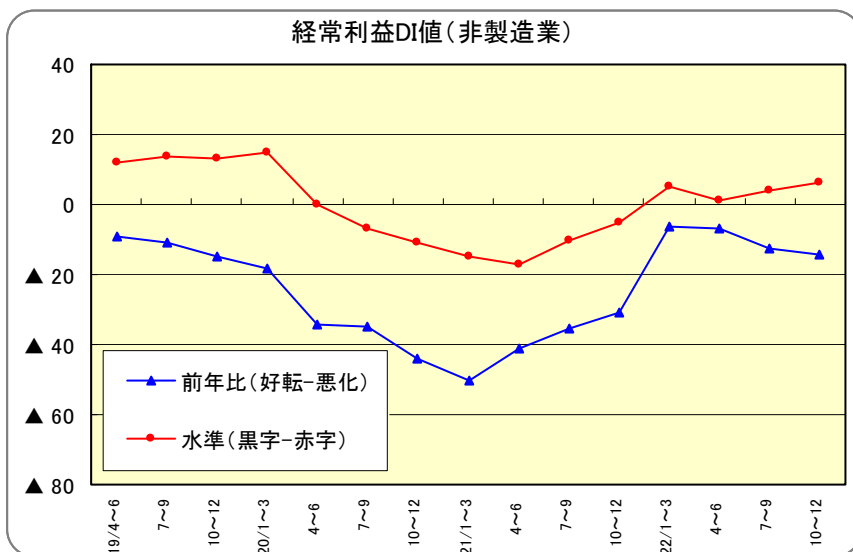
- 前年比増減DIをみると、今期は19と前期比1ポイント上昇した。来期は13と今期比6ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期31→来期12）、中小企業（今期17→来期13）と、大企業が好調であるが、先行きは慎重である。
- 利益水準DI（黒字企業割合－赤字企業割合）をみると、今期は23と前期比2ポイント上昇した。来期は25と今期を2ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期49→来期35）、中小企業（今期18→来期23）となっている。



経常利益前年比増減DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
輸送用機械	47	12
一般機械	41	29
化 学 品	38	19
プラスチック	37	26
電気機械	29	33
そ の 他	22	25
精密機械	17	0
金属製品	15	0
飲・食料品	11	16
紙・パルプ	8	25
鉄鋼・非鉄	5	5
織 維 品	▲ 10	0
窯業・土石	▲ 24	▲ 32
木材・木製品	▲ 28	▲ 28

(2) 非製造業

- 前年比増減DIをみると、今期は▲13と前期比6ポイント低下した。来期は▲14と今期比1ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期1→来期▲10）、中小企業（今期▲19→来期▲16）と、中小企業で厳しくなっている。
- 利益水準DIをみると、今期は4と前期比3ポイント上昇した。来期は6と今期を2ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期21→来期14）、中小企業（今期▲3→来期3）と、規模別に差が見られる。

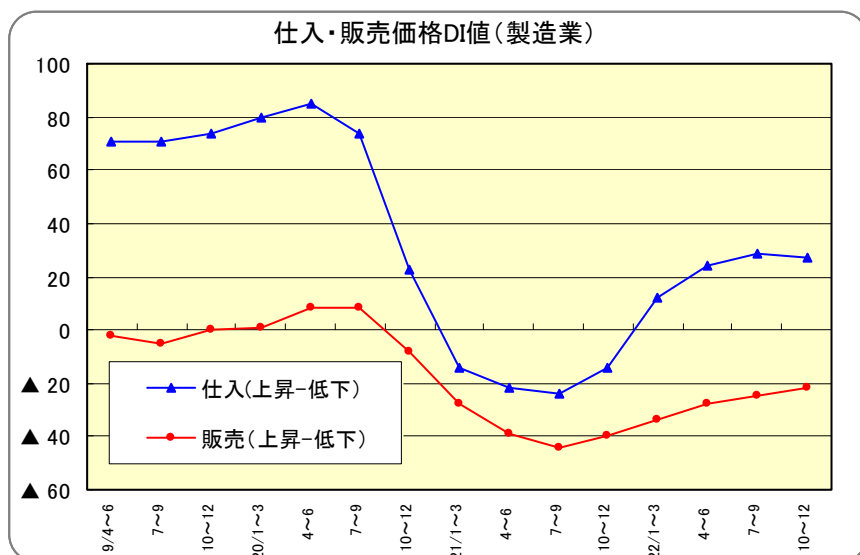


経常利益前年比増減DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
卸 売	2	3
小 売	1	▲ 13
運 輸	▲ 5	▲ 14
サービス	▲ 16	▲ 9
建 設	▲ 42	▲ 39

4. 仕入・販売価格DI値

(1) 製造業

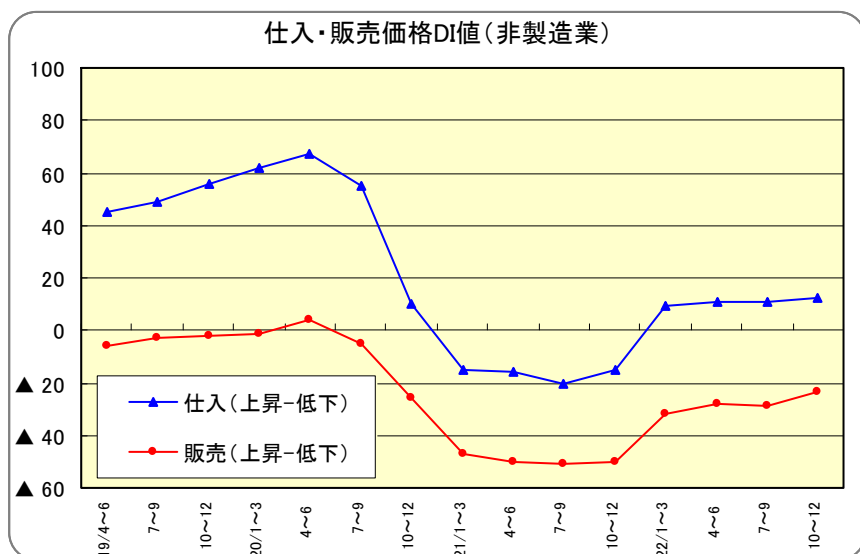
- 仕入価格DIをみると、今期は29と前期比4ポイント上昇した。来期は27と今期を2ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期28→来期27）、中小企業（今期29→来期27）となった。業種別にみると、鉄鋼・非鉄、プラスチックの上昇が目立っている。
- 販売価格DIをみると、今期は▲25と前期比2ポイント上昇した。来期は▲22と今期を3ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲21→来期▲19）、中小企業（今期▲26→来期▲22）となった。



仕入価格(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
鉄鋼・非鉄	62	54
プラスチック	53	45
金属製品	43	48
輸送用機械	39	33
そ の 他	29	33
電気機械	26	22
化 学 品	25	38
織 維 品	24	24
精密機械	24	10
一般機械	20	20
窯業・土石	12	16
木材・木製品	11	11
飲・食料品	7	5
紙・パルプ	▲ 17	▲ 8

(2) 非製造業

- 仕入価格DIをみると、今期は11と前期比横ばいとなった。来期は12と今期を1ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期6→来期5）、中小企業（今期13→来期15）となった。
- 販売価格DIをみると、今期は▲29と前期比1ポイント低下した。来期は▲24と今期を5ポイント上回るものの、デフレ傾向が続く見通し。規模別にみると、大企業（今期▲25→来期▲24）、中小企業（今期▲30→来期▲23）となった。



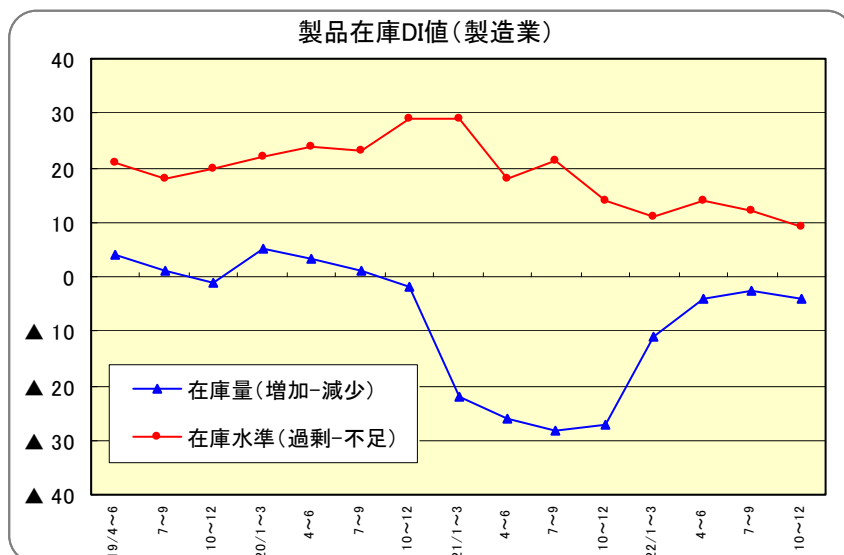
仕入価格(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
運 輸	55	56
卸 売	8	14
小 売	4	▲ 1
サービス	3	1
建 設	0	8

販売価格(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
小 売	▲ 17	▲ 16
運 輸	▲ 17	▲ 14
卸 売	▲ 25	▲ 18
建 設	▲ 37	▲ 35
サービス	▲ 39	▲ 29

5. 在庫量と在庫水準DI値

(1) 製造業

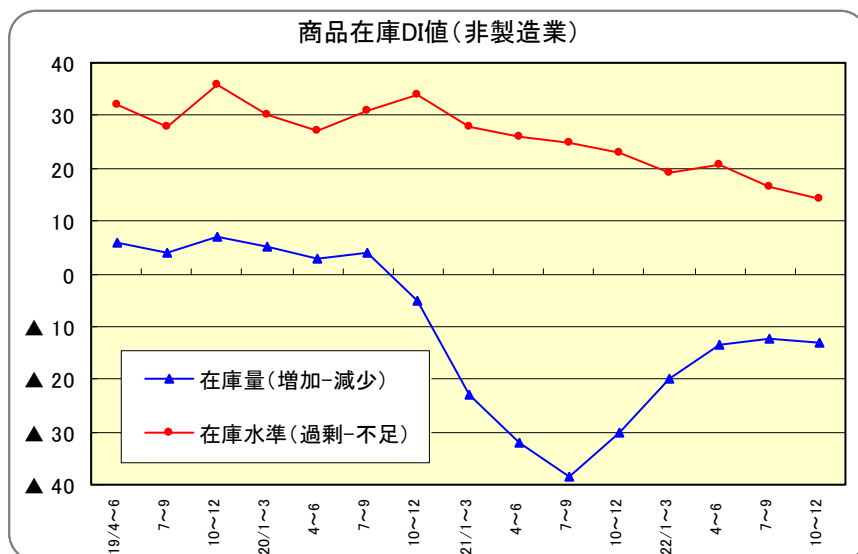
- 前年比増減DIをみると、今期は▲3と前期比1ポイント上昇した。来期は▲4と今期を1ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲17→来期▲16）、中小企業（今期0→来期▲2）となった。
- 適正水準比DI（在庫過剰－在庫不足企業割合）をみると、今期は12と前期比2ポイント低下した。来期は9と今期に比べ3ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期17→来期10）、中小企業（今期11→来期9）となった。



製品在庫適正水準比DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
紙・パルプ	42	33
木材・木製品	41	29
繊維品	19	▲ 4
プラスチック	18	21
金属製品	18	14
電気機械	14	14
そ の 他	14	6
飲・食料品	13	9
精密機械	11	7
鉄鋼・非鉄	5	3
一般機械	5	5
窯業・土石	4	4
化 学 品	0	0
輸送用機械	▲ 4	2

(2) 非製造業

- 前年比増減DIをみると、今期は▲12と前期比1ポイント上昇した。来期は▲13と今期比1ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲10→来期▲18）、中小企業（今期▲14→来期▲9）となった。
- 適正水準比DIをみると、今期は17と前期比4ポイント低下した。来期は14と今期を3ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期15→来期14）、中小企業（今期18→来期15）となった。

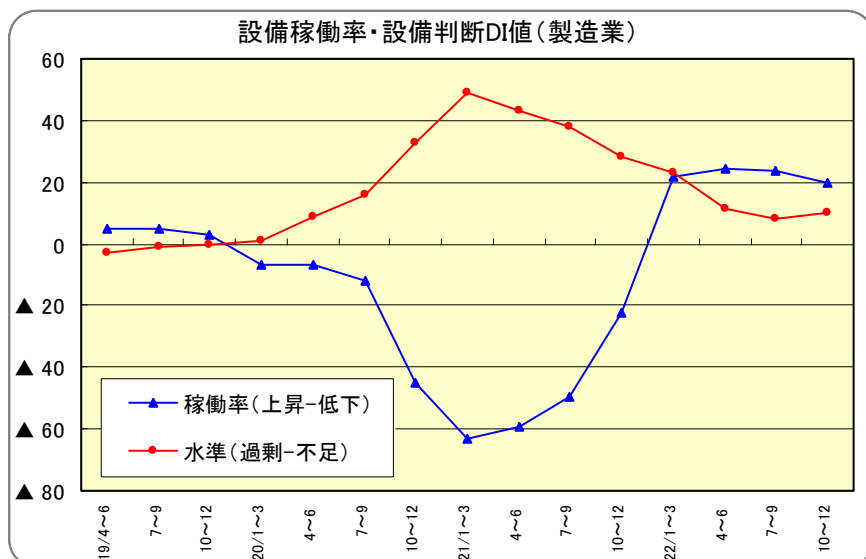


商品在庫適正水準比DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
卸 売	20	15
小 売	13	13

6. 設備稼働率・設備判断DI値

(1) 製造業

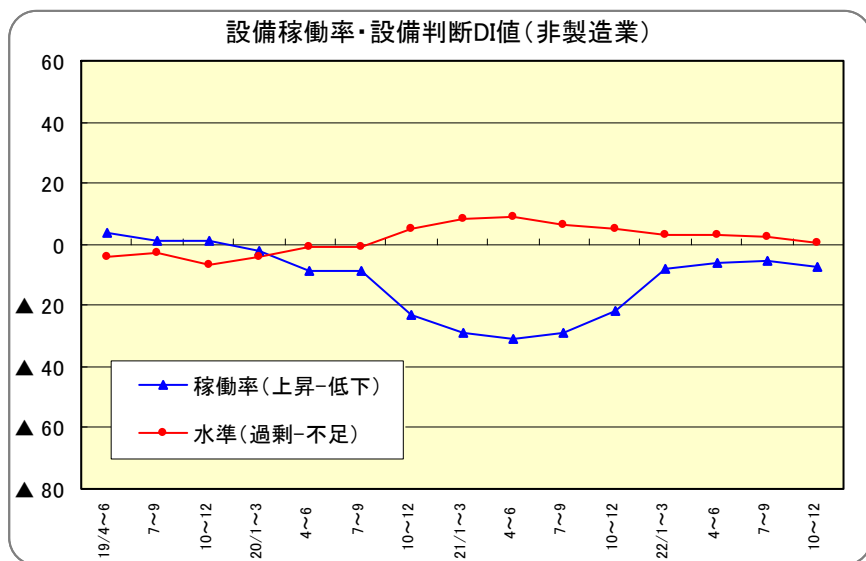
- 設備稼働率DIをみると、今期は24と前期比横ばいであった。来期は20と今期を4ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期33→来期26）、中小企業（今期22→来期19）となった。
- 設備判断（適性水準比）DI（設備過剰－不足企業割合）をみると、今期は8と前期に比べ3ポイント低下し、過剰感は緩和の傾向となっている。来期は10と今期比2ポイント上回る見通し。規模別にみると、大企業（今期8→来期16）、中小企業（今期8→来期9）となった。



生産設備判断(適性水準比)DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	22/7~9	22/10~12
窯業・土石	33	25
木材・木製品	22	22
電気機械	12	12
プラスチック	11	11
鉄鋼・非鉄	10	10
金属製品	9	13
一般機械	9	9
繊維品	7	0
化学品	6	13
精密機械	3	7
輸送用機械	2	14
その他	2	8
飲・食料品	0	0
紙・パルプ	0	8

(2) 非製造業

- 設備稼働率DIをみると、今期は▲6と前期比横ばいであった。来期は▲7と今期比1ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期3→来期2）、中小企業（今期▲10→来期▲11）となった。
- 設備判断（適性水準比）DIをみると、今期は3と前期比横ばいとなった。来期は1と今期を2ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期1→来期1）、中小企業（今期3→来期0）となった。

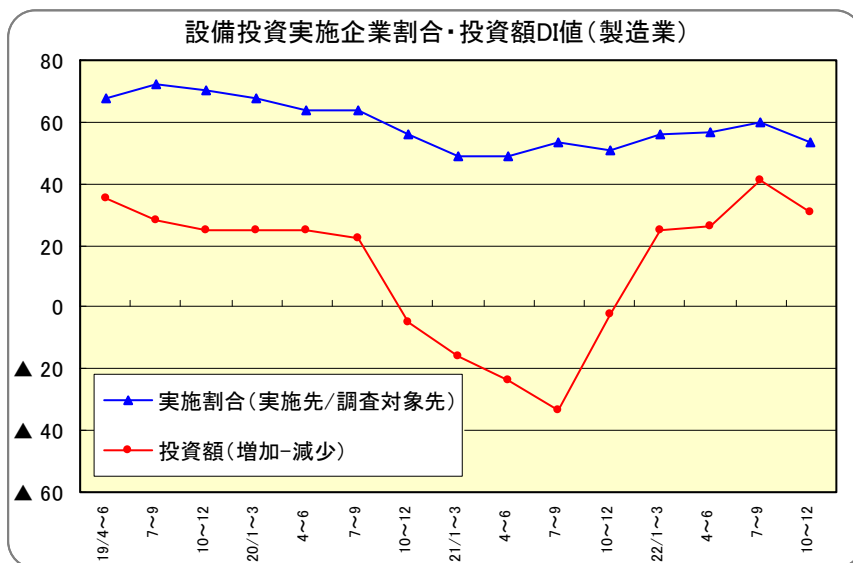


営業設備判断(適性水準比)DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
	22/7~9	22/10~12
サービス	5	3
卸 売	4	▲1
建 設	2	1
運 輸	2	1
小 売	▲1	▲1

7. 設備投資DI値

(1) 製造業

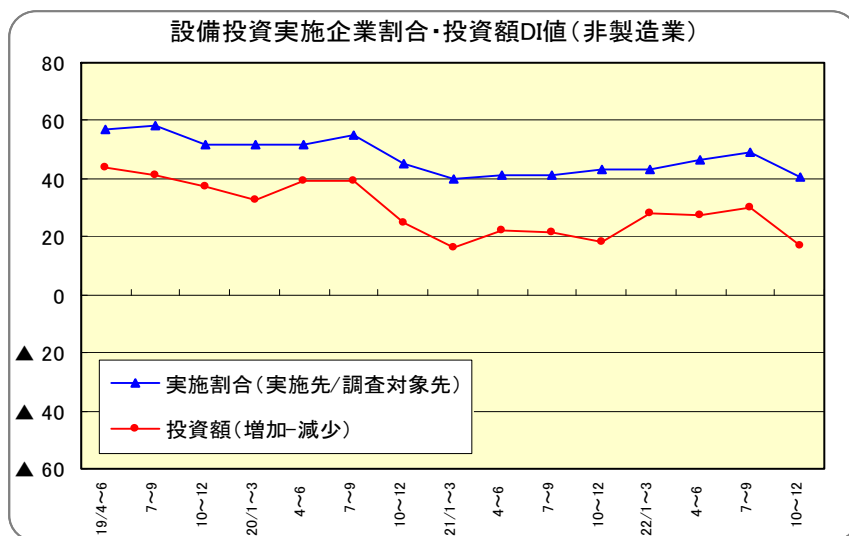
- 実施企業割合をみると、今期は60%と前期比3ポイント上昇した。来期は54%と今期を6ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期88%→来期90%）、中小企業（今期54%→来期45%）と大企業の実施割合が高い。実施内容をみると、維持・補修・更新の割合が多く、生産能力を増強する投資については慎重な姿勢である。
- 投資額DIをみると、今期は41と前期比14ポイント上昇した。来期は31と今期を10ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期21→来期23）、中小企業（今期49→来期35）となっている。



設備投資額(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
紙・パルプ	100	100
そ の 他	86	50
織 維 品	67	33
輸送用機械	57	50
プラスチック	50	50
金属製品	50	45
化 学 品	46	38
一般機械	45	44
電気機械	43	17
精密機械	36	40
木材・木製品	25	67
飲・食料品	19	8
鉄鋼・非鉄	0	14
窯業・土石	▲ 11	▲ 22

(2) 非製造業

- 実施企業割合をみると、今期は49%と前期比2ポイント上昇した。来期は40%と今期を9ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期61%→来期57%）、中小企業（今期44%→来期32%）となった。
- 投資額DIをみると、今期は30と前期比3ポイント上昇した。来期は17と今期を13ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期25→来期17）、中小企業（今期33→来期17）となった。

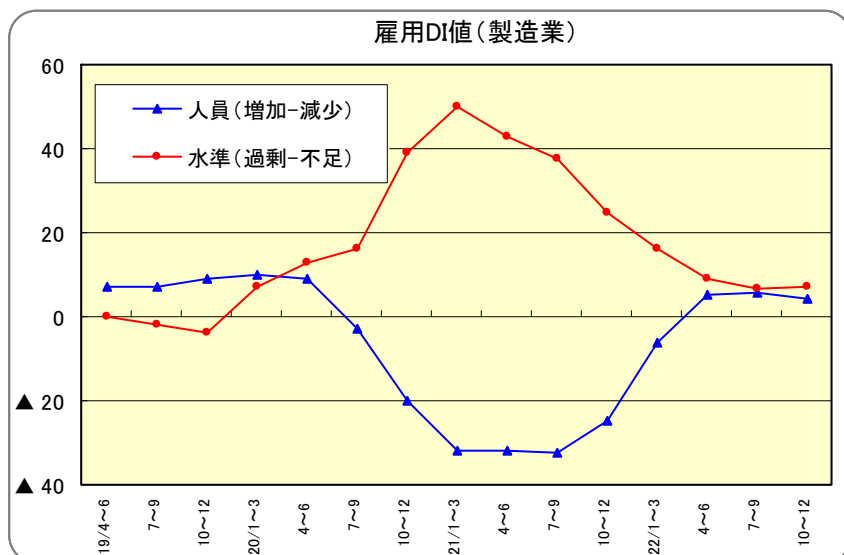


設備投資額(前年比)DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
卸 売	39	20
建 設	38	6
小 売	31	23
運 輸	30	9
サービス	21	21

8. 雇用人員DI値

(1) 製造業

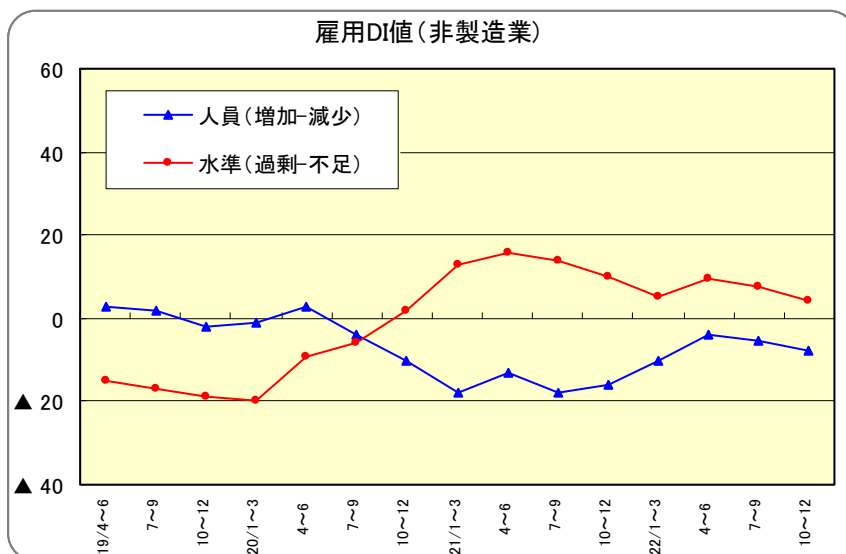
- 前年比増減DIをみると、今期は6と前期比1ポイント上昇した。来期は4と今期を2ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期14→来期14）、中小企業（今期4→来期2）となった。
- 適正水準比DI（雇用過剰－不足企業割合）をみると、今期は7と前期比2ポイント低下した。来期は7と今期比横ばいの見通し。規模別にみると、大企業（今期1→来期5）、中小企業（今期8→来期7）と、大企業の過剰感が和らいでいる。



雇用人員適正水準比DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
22/7~9	22/10~12	
木材・木製品	33	22
鉄鋼・非鉄	21	18
電気機械	16	16
そ の 他	14	12
プラスチック	11	3
精密機械	7	14
一般機械	5	5
窯業・土石	4	8
輸送用機械	4	10
飲・食料品	2	▲4
紙・パルプ	0	▲8
繊維品	▲3	▲10
金属製品	▲6	8
化 学 品	▲19	▲13

(2) 非製造業

- 前年比増減DIをみると、今期は▲5と前期比1ポイント低下した。来期は▲8と今期を3ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期▲8→来期▲7）、中小企業（今期▲4→来期▲8）となった。
- 適正水準比DIをみると、今期は8と前期比1ポイント低下した。来期は4と今期を4ポイント下回る見通し。規模別にみると、大企業（今期4→来期3）、中小企業（今期9→来期5）となった。

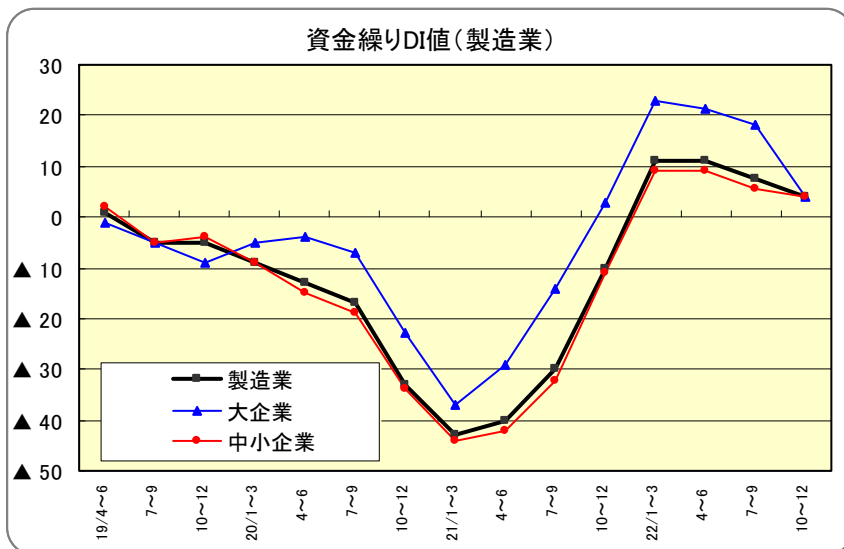


雇用人員適正水準比DI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期	来 期
22/7~9	22/10~12	
卸 売	12	9
小 売	12	12
サービス	10	4
建 設	9	6
運 輸	▲12	▲13

9. 資金繰りDI値

(1) 製造業

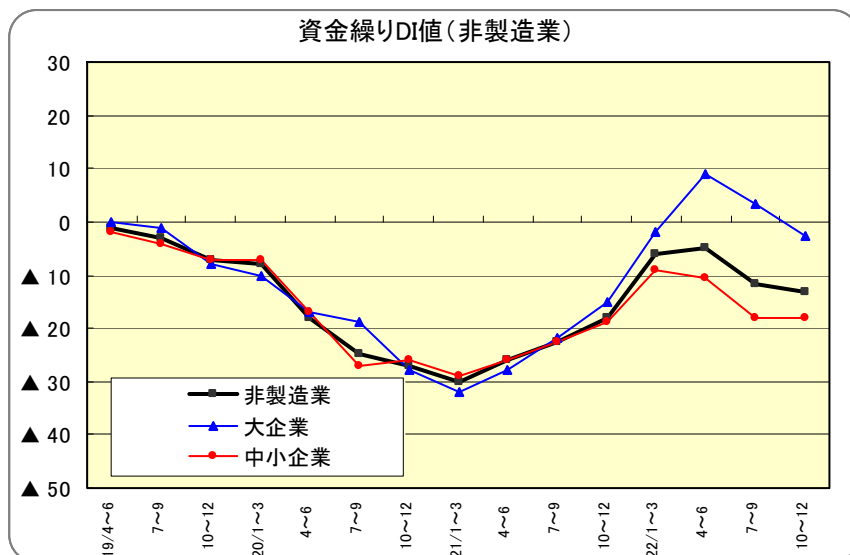
- ・ 今期は7と前期比4ポイント低下した。来期は4と今期を3ポイント下回る見通し。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期18→来期4）、中小企業（今期6→来期4）と中小企業が厳しいが、先行きについては共に慎重になっている。



資金繰りDI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
一般機械	24	27
輸送用機械	20	2
紙・パルプ	17	25
金属製品	15	▲8
飲・食料品	13	9
化 学 品	13	6
プラスチック	11	13
電気機械	9	10
精密機械	7	0
窯業・土石	▲4	▲4
そ の 他	▲8	▲2
織 維 品	▲10	▲7
鉄鋼・非鉄	▲11	▲18
木材・木製品	▲17	▲11

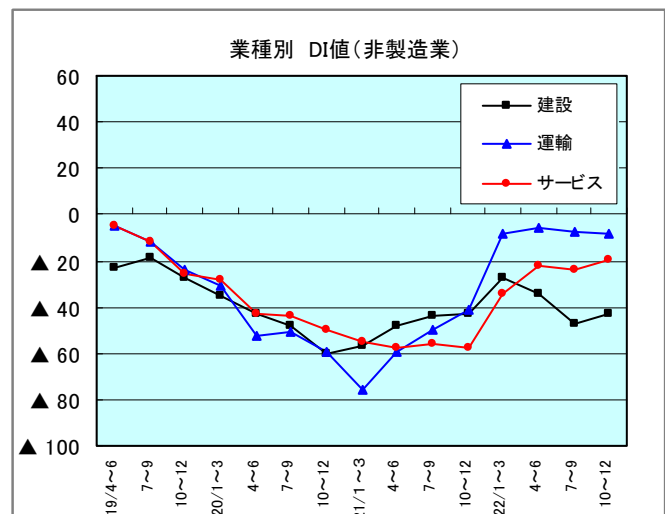
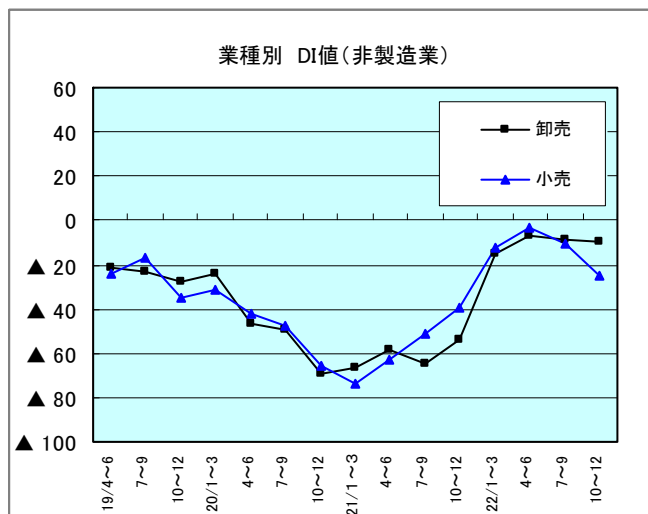
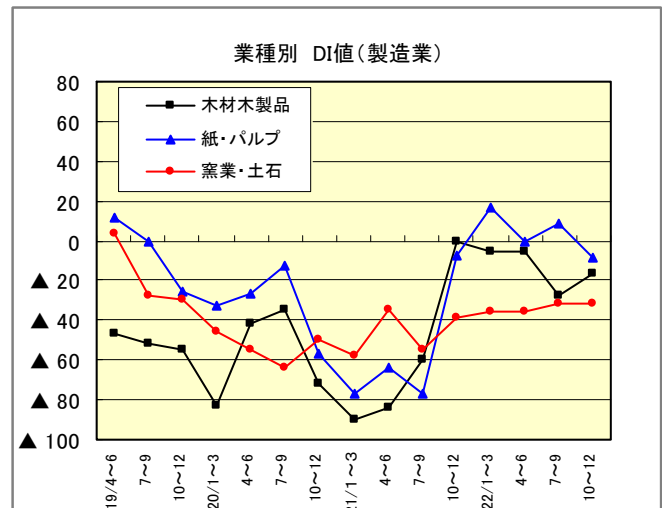
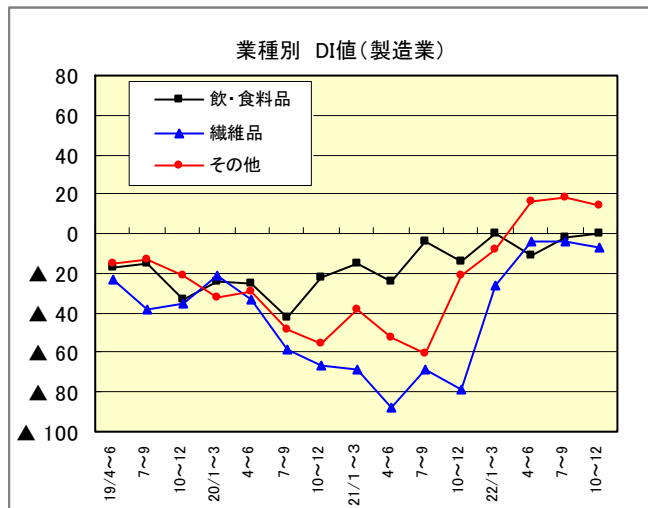
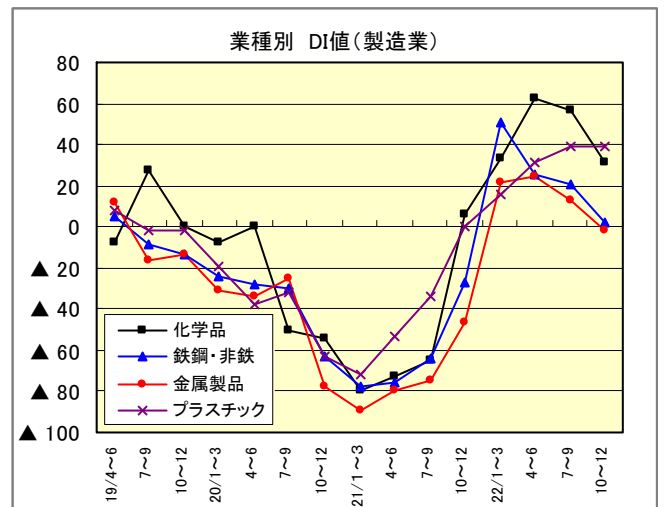
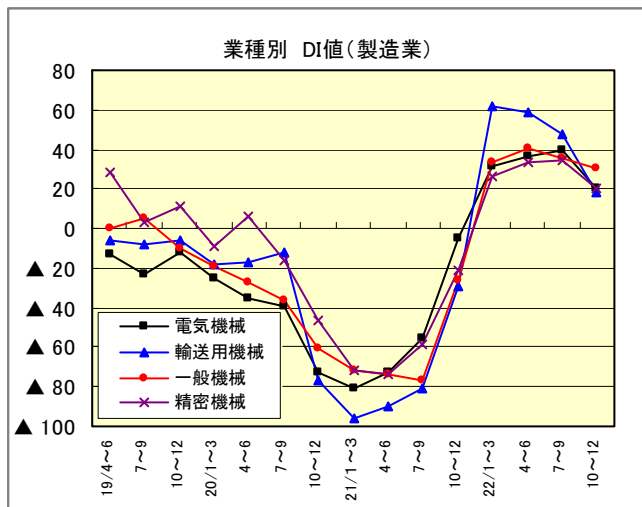
(2) 非製造業

- ・ 今期は▲12と前期比7ポイント低下した。来期は▲13と今期に比べ1ポイント下回る見通しである。
- ・ 規模別にみると、大企業（今期3→来期▲3）、中小企業（今期▲18→来期▲18）と、中小企業の厳しさが目立っている。



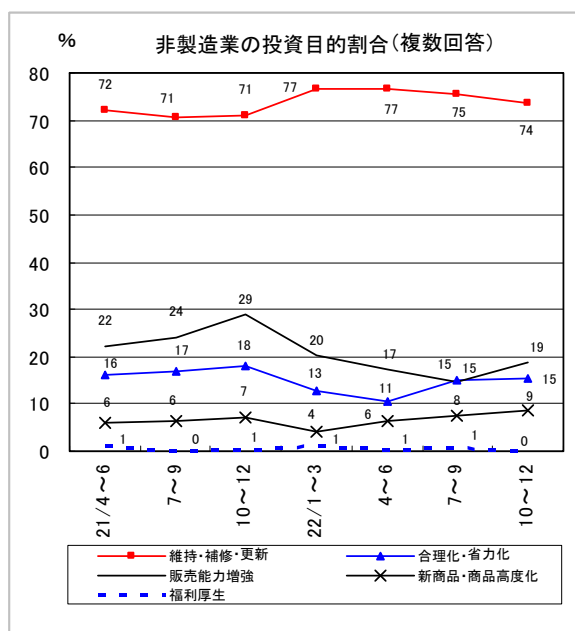
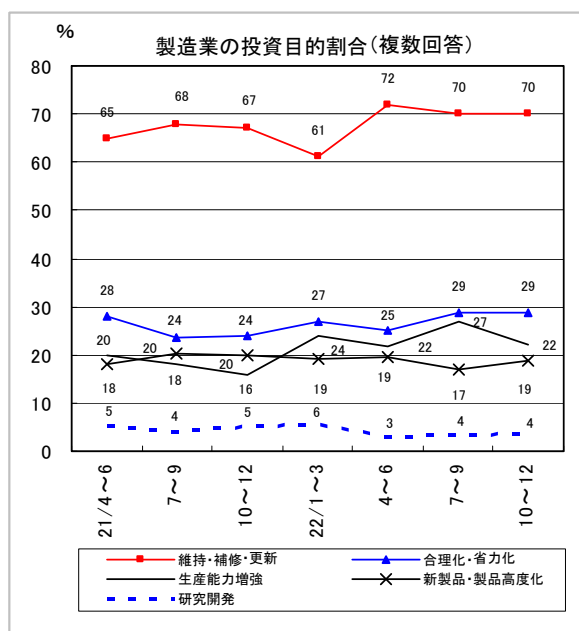
資金繰りDI値		
業種別順位(今期)		
業 種	今 期 22/7~9	来 期 22/10~12
卸 売	1	2
小 売	▲4	▲11
運 輸	▲5	▲13
サービス	▲11	▲12
建 設	▲36	▲31

10. 業種別の業況判断 DI 値

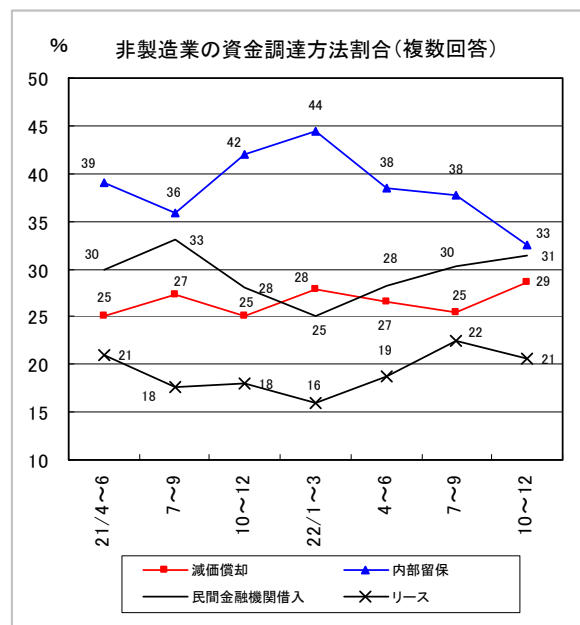
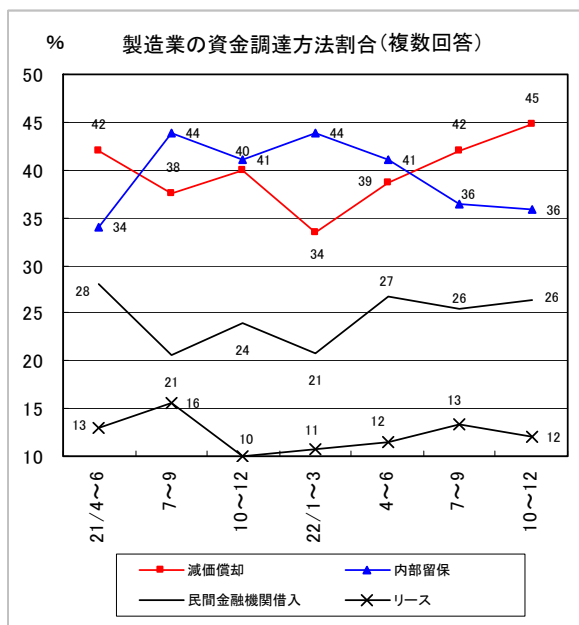


＜資料編＞

■投資目的割合

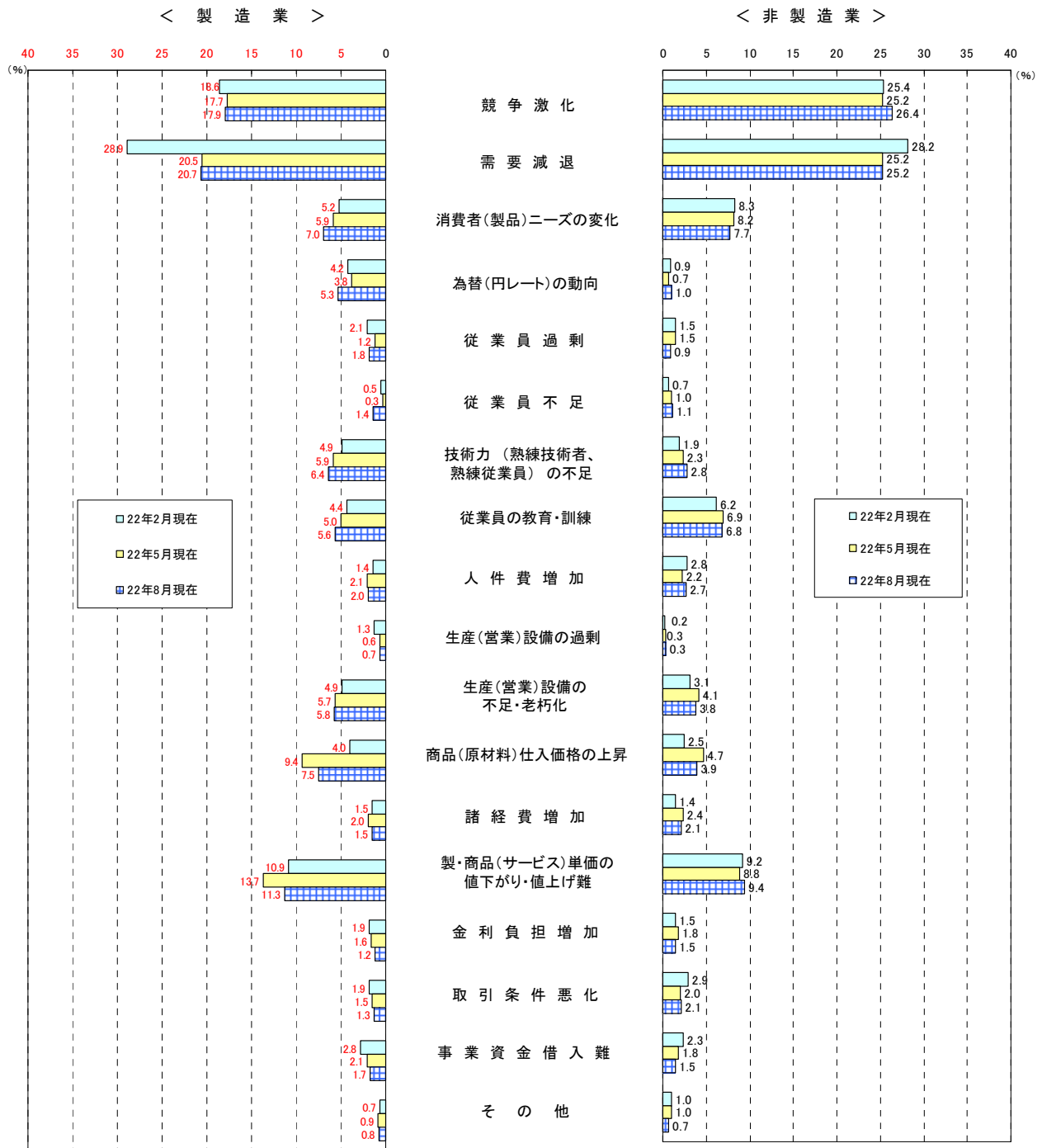


■資金調達方法



■経営上の問題点

経営上の問題点（複数回答）



(注)この調査項目については、回答企業に経営上の問題点として重要度の高い順に3つ以内選んでもらい、1位となった問題点には3点、2位には2点、3位には1点を与え、総得点に占める比率を算出した。

業 況 判 断 D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12
製 造 業	23	21	11	21	18	10
飲・食料品	▲ 11	▲ 2	0	▲ 15	▲ 13	▲ 8
繊 維 品	▲ 4	▲ 4	▲ 7	▲ 4	▲ 4	▲ 7
木材・木製品	▲ 6	▲ 28	▲ 17	▲ 6	▲ 29	▲ 24
紙・パルプ	0	8	▲ 8	0	9	0
化 学 品	63	56	31	67	58	42
プラスチック	32	40	40	30	39	39
窯業・土石	▲ 36	▲ 32	▲ 32	▲ 30	▲ 26	▲ 26
鉄鋼・非鉄	26	21	3	16	9	3
金属製品	25	13	▲ 2	21	13	4
一般機械	41	36	31	42	34	28
電気機械	36	40	21	35	39	17
輸送用機械	58	48	19	51	41	15
精密機械	33	35	21	38	38	24
そ の 他	16	18	14	17	17	13
非 製 造 業	▲ 16	▲ 21	▲ 22	▲ 22	▲ 27	▲ 24
建 設	▲ 35	▲ 48	▲ 43	▲ 34	▲ 48	▲ 43
卸 売	▲ 7	▲ 9	▲ 9	▲ 11	▲ 15	▲ 13
小 売	▲ 4	▲ 10	▲ 25	▲ 22	▲ 19	▲ 17
運 輸	▲ 6	▲ 7	▲ 8	0	▲ 1	▲ 4
サ ー ビ ス	▲ 22	▲ 24	▲ 20	▲ 33	▲ 37	▲ 29

生 産 ・ 売 上 D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12
製 造 業	34	31	22	32	30	22
飲・食料品	0	4	11	▲ 2	0	5
繊 維 品	▲ 3	0	▲ 3	▲ 3	0	▲ 3
木材・木製品	0	▲ 22	6	6	▲ 18	6
紙・パルプ	33	33	25	27	27	27
化 学 品	81	80	63	83	82	67
プラスチック	40	42	37	36	46	36
窯業・土石	▲ 40	▲ 32	▲ 16	▲ 39	▲ 30	▲ 17
鉄鋼・非鉄	59	28	21	56	22	25
金属製品	49	36	19	47	38	30
一般機械	53	52	40	52	54	41
電気機械	45	47	36	41	46	30
輸送用機械	69	59	16	68	60	18
精密機械	47	48	17	48	43	24
そ の 他	12	18	20	12	18	18
非 製 造 業	▲ 14	▲ 14	▲ 11	▲ 18	▲ 17	▲ 10
建 設	▲ 34	▲ 39	▲ 26	▲ 32	▲ 36	▲ 23
卸 売	▲ 8	2	6	▲ 13	▲ 4	▲ 1
小 売	4	0	▲ 17	▲ 9	▲ 4	2
運 輸	5	5	7	7	6	5
サ ー ビ ス	▲ 26	▲ 27	▲ 16	▲ 29	▲ 30	▲ 19

経 常 利 益 D I 値

年 月 業 種	前年比増減			水準 (黒字、赤字)		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12
製 造 業	18	19	13	21	23	25
大 企 業	32	31	12	39	49	35
中小企業	16	17	13	18	18	23
飲・食料品	▲ 5	11	16	30	30	29
繊 維 品	▲ 10	▲ 10	0	▲ 3	▲ 7	▲ 7
木材・木製品	▲ 11	▲ 28	▲ 28	▲ 11	▲ 22	▲ 17
紙・パルプ	0	8	25	8	▲ 17	58
化 学 品	50	38	19	63	69	63
プラスチック	13	37	26	24	46	49
窯業・土石	▲ 32	▲ 24	▲ 32	0	4	16
鉄鋼・非鉄	28	5	5	13	3	8
金属製品	23	15	0	28	23	13
一般機械	32	41	29	29	32	41
電気機械	33	29	33	29	40	38
輸送用機械	51	47	12	29	31	12
精密機械	20	17	0	13	21	24
そ の 他	18	22	25	8	14	21
非 製 造 業	▲ 7	▲ 13	▲ 14	1	4	6
大 企 業	9	1	▲ 10	17	21	14
中小企業	▲ 14	▲ 19	▲ 16	▲ 6	▲ 3	3
建 設	▲ 30	▲ 42	▲ 39	▲ 19	▲ 23	▲ 22
卸 売	▲ 3	2	3	10	18	22
小 売	14	1	▲ 13	6	12	12
運 輸	0	▲ 5	▲ 14	0	9	6
サ ー ビ ス	▲ 12	▲ 16	▲ 9	6	6	12

仕 入・販 売 価 格 D I 値

年 月 業 種	仕入価格 (前年比)			販売価格 (前年比)		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12
製 造 業	25	29	27	▲ 27	▲ 25	▲ 22
大 企 業	22	28	27	▲ 28	▲ 21	▲ 19
中小企業	25	29	27	▲ 27	▲ 26	▲ 22
飲・食料品	▲ 2	7	5	▲ 20	▲ 14	▲ 16
繊 維 品	28	24	24	▲ 18	▲ 7	▲ 4
木材・木製品	11	11	11	▲ 44	▲ 39	▲ 22
紙・パルプ	▲ 17	▲ 17	▲ 8	▲ 25	▲ 25	▲ 33
化 学 品	19	25	38	▲ 6	▲ 38	▲ 27
プラスチック	58	53	45	▲ 29	▲ 26	▲ 24
窯業・土石	8	12	16	▲ 32	▲ 32	▲ 24
鉄鋼・非鉄	54	62	54	▲ 32	▲ 21	▲ 21
金属製品	30	43	48	▲ 40	▲ 36	▲ 26
一般機械	20	20	20	▲ 18	▲ 20	▲ 20
電気機械	28	26	22	▲ 24	▲ 22	▲ 24
輸送用機械	25	39	33	▲ 39	▲ 31	▲ 25
精密機械	23	24	10	▲ 23	▲ 28	▲ 24
そ の 他	26	29	33	▲ 29	▲ 26	▲ 24
非 製 造 業	11	11	12	▲ 28	▲ 29	▲ 24
大 企 業	5	6	5	▲ 26	▲ 25	▲ 24
中小企業	14	13	15	▲ 29	▲ 30	▲ 23
建 設	1	0	8	▲ 39	▲ 37	▲ 35
卸 売	6	8	14	▲ 17	▲ 25	▲ 18
小 売	3	4	▲ 1	▲ 18	▲ 17	▲ 16
運 輸	66	55	56	▲ 20	▲ 17	▲ 14
サ ー ビ ス	▲ 2	3	1	▲ 38	▲ 39	▲ 29

製・商 品 在 庫 D I 値

年 月 業 種	前年比増減（前年比）			適正水準比		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12
製 造 業	▲ 4	▲ 3	▲ 4	14	12	9
大 企 業	▲ 9	▲ 17	▲ 16	22	17	10
中小企業	▲ 3	0	▲ 2	12	11	9
飲・食料品	0	▲ 9	▲ 4	18	13	9
織 維 品	▲ 32	▲ 18	▲ 18	11	19	▲ 4
木材・木製品	18	18	11	29	41	29
紙・パルプ	17	36	36	25	42	33
化 学 品	0	6	0	6	0	0
プラスチック	3	11	▲ 3	34	18	21
窯業・土石	▲ 21	▲ 17	4	4	4	4
鉄鋼・非鉄	▲ 16	▲ 11	▲ 5	13	5	3
金属製品	▲ 6	▲ 12	▲ 12	22	18	14
一般機械	▲ 3	2	▲ 7	9	5	5
電気機械	▲ 4	▲ 14	▲ 7	13	14	14
輸送用機械	10	12	6	▲ 4	▲ 4	2
精密機械	3	7	▲ 10	7	11	7
そ の 他	▲ 12	▲ 6	▲ 10	14	14	6
非 製 造 業	▲ 13	▲ 12	▲ 13	21	17	14
大 企 業	▲ 8	▲ 10	▲ 18	19	15	14
中小企業	▲ 17	▲ 14	▲ 9	22	18	15
卸 売	▲ 9	▲ 10	▲ 3	24	20	15
小 売	▲ 17	▲ 15	▲ 22	17	13	13

設 備 稼 働 率・設 備 判 断 D I 値

年 月 業 種	稼働率（前年比）			生産・営業設備判断（適正水準比）		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12
製 造 業	24	24	20	11	8	10
大 企 業	34	33	26	14	8	16
中小企業	22	22	19	11	8	9
飲・食料品	▲ 7	0	11	0	0	0
織 維 品	▲ 18	▲ 4	0	7	7	0
木材・木製品	▲ 6	▲ 28	▲ 6	6	22	22
紙・パルプ	17	25	42	17	0	8
化 学 品	56	56	60	6	6	13
プラスチック	21	34	45	26	11	11
窯業・土石	▲ 44	▲ 36	▲ 28	36	33	25
鉄鋼・非鉄	39	23	15	10	10	10
金属製品	34	28	19	13	9	13
一般機械	48	41	41	12	9	9
電気機械	38	29	21	12	12	12
輸送用機械	51	47	12	2	2	14
精密機械	47	41	24	10	3	7
そ の 他	16	29	24	10	2	8
非 製 造 業	▲ 6	▲ 6	▲ 7	3	3	1
大 企 業	4	3	2	3	1	1
中小企業	▲ 11	▲ 10	▲ 11	3	3	0
建 設	▲ 13	▲ 18	▲ 19	0	2	1
卸 売	▲ 3	▲ 7	▲ 5	4	4	▲ 1
小 売	▲ 6	▲ 3	▲ 7	▲ 2	▲ 1	▲ 1
運 輸	7	18	8	8	2	1
サ ー ビ ス	▲ 10	▲ 11	▲ 9	5	5	3

設 備 投 資 D I 値

年 月 業 種	実施企業割合（％）			投資額（前年比）		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12
製 造 業	57	60	54	27	41	31
大 企 業	85	88	90	12	21	23
中小企業	50	54	45	33	49	35
飲・食料品	80	64	71	36	19	8
織 維 品	12	43	18	100	67	33
木材・木製品	38	29	23	0	25	67
紙・パルプ	80	63	50	100	100	100
化 学 品	86	87	71	10	46	38
プラスチック	57	58	52	40	50	50
窯業・土石	64	60	60	0	▲ 11	▲ 22
鉄鋼・非鉄	60	69	59	▲ 6	0	14
金属製品	49	61	56	12	50	45
一般機械	48	58	47	11	45	44
電気機械	55	60	54	31	43	17
輸送用機械	58	61	53	55	57	50
精密機械	65	78	80	13	36	40
そ の 他	50	48	36	58	86	50
非 製 造 業	47	49	40	27	30	17
大 企 業	56	61	57	23	25	17
中小企業	42	44	32	30	33	17
建 設	30	33	24	▲ 4	38	6
卸 売	38	44	30	22	39	20
小 売	49	52	51	34	31	23
運 輸	70	68	57	52	30	9
サ ー ビ ス	51	51	42	19	21	21

雇 用 人 員 D I 値

年 月 業 種	前年比増減			適正水準比		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12
製 造 業	5	6	4	9	7	7
大 企 業	19	14	14	9	1	5
中小企業	3	4	2	9	8	7
飲・食料品	7	5	11	5	2	▲ 4
織 維 品	▲ 28	▲ 25	▲ 21	▲ 10	▲ 3	▲ 10
木材・木製品	▲ 6	▲ 17	▲ 6	28	33	22
紙・パルプ	25	25	25	25	0	▲ 8
化 学 品	▲ 6	▲ 6	0	▲ 25	▲ 19	▲ 13
プラスチック	0	11	11	26	11	3
窯業・土石	▲ 20	▲ 12	▲ 16	▲ 4	4	8
鉄鋼・非鉄	28	21	21	10	21	18
金属製品	9	4	▲ 4	▲ 2	▲ 6	8
一般機械	▲ 3	2	3	5	5	5
電気機械	17	16	12	17	16	16
輸送用機械	22	22	12	8	4	10
精密機械	10	21	10	20	7	14
そ の 他	▲ 2	▲ 6	▲ 8	16	14	12
非 製 造 業	▲ 4	▲ 5	▲ 8	9	8	4
大 企 業	▲ 5	▲ 8	▲ 7	7	4	3
中小企業	▲ 3	▲ 4	▲ 8	10	9	5
建 設	▲ 3	▲ 4	▲ 5	8	9	6
卸 売	▲ 3	▲ 3	▲ 6	18	12	9
小 売	▲ 10	▲ 14	▲ 15	17	12	12
運 輸	2	4	▲ 3	▲ 6	▲ 12	▲ 13
サ ー ビ ス	▲ 4	▲ 6	▲ 8	7	10	4

資 金 繰 り D I 値

(前年比)

年 月 業 種	全 体			大 企 業			中 小 企 業		
	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期	前 期	今 期	来 期
	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し	実 績	見込み	見通し
	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12	22/4～6	22/7～9	22/10～12
製 造 業	11	7	4	22	18	4	9	6	4
飲・食料品	13	13	9	20	20	13	10	10	7
繊 維 品	0	▲ 10	▲ 7	0	0	0	0	▲ 10	▲ 7
木材・木製品	6	▲ 17	▲ 11	0	0	0	6	▲ 18	▲ 12
紙・パルプ	17	17	25	100	100	100	9	9	18
化 学 品	31	13	6	25	0	0	33	17	8
プラスチック	11	11	13	40	40	40	6	6	9
窯業・土石	▲ 16	▲ 4	▲ 4	▲ 50	▲ 100	▲ 100	▲ 13	4	4
鉄鋼・非鉄	5	▲ 11	▲ 18	14	0	▲ 33	3	▲ 13	▲ 16
金属製品	15	15	▲ 8	17	0	▲ 67	15	17	0
一般機械	22	24	27	33	33	33	20	23	26
電気機械	17	9	10	17	17	25	17	7	7
輸送用機械	31	20	2	44	44	11	28	15	0
精密機械	7	7	0	11	25	0	5	0	0
そ の 他	▲ 12	▲ 8	▲ 2	0	0	0	▲ 13	▲ 8	▲ 2
非 製 造 業	▲ 5	▲ 12	▲ 13	9	3	▲ 3	▲ 11	▲ 18	▲ 18
建 設	▲ 23	▲ 36	▲ 31	14	14	0	▲ 25	▲ 39	▲ 33
卸 売	4	1	2	21	18	14	▲ 1	▲ 4	▲ 2
小 売	4	▲ 4	▲ 11	9	1	▲ 12	▲ 4	▲ 11	▲ 9
運 輸	1	▲ 5	▲ 13	8	0	▲ 8	0	▲ 6	▲ 13
サ ー ビ ス	▲ 6	▲ 11	▲ 12	5	0	1	▲ 14	▲ 20	▲ 22